

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…定率法による減価償却を実施している。

無形固定資産…定額法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金…期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	—	—	20,000,000
小 計	20,000,000	—	—	20,000,000
特定資産				
退職給付引当預金	3,723,930	1,200,000	—	4,923,930
学会賞基金	4,800,607	82	100,000	4,700,689
連合講演会準備金	1,763,384	30	—	1,763,414
小 計	10,287,921	1,200,112	100,000	11,388,033
合 計	30,287,921	1,200,112	100,000	31,388,033

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	20,000,000	20,000,000	—	—
小 計	20,000,000	20,000,000	—	—
特定資産				
退職給付引当預金	4,923,930	—	—	4,923,930
学会賞基金	4,700,689	4,700,000	689	—
連合講演会準備金	1,763,414	—	1,763,414	—
小 計	11,388,033	4,700,000	1,764,103	4,923,930
合 計	31,388,033	24,700,000	1,764,103	4,923,930

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,637,507	1,637,499	8

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
助成金	公益財団法人 盛岡観光コン ベンション協会	—	600,000	600,000	—
合 計		—	600,000	600,000	—

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	金額
経常収益への振替額	
受取寄付金の計上による振替額	100,000
合 計	100,000

附属明細書

令和6(2024)年3月31日現在

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	基本財産	20,000,000	—	—	20,000,000
	基本財産計	20,000,000	—	—	20,000,000
特定資産	退職給付引当預金	3,723,930	1,200,000	—	4,923,930
	学会賞基金	4,800,607	82	100,000	4,700,689
	連合講演会準備金	1,763,384	30	—	1,763,414
	特定資産計	10,287,921	1,200,112	100,000	11,388,033

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給与引当金	3,723,930	1,200,000	—	—	4,923,930